

審議会等の会議結果報告

1. 会 議 名	第 54 回 松阪市手話施策推進会議
2. 開 催 日 時	令和 8 年 7 月 30 日（木）18 時 30 分～19 時 30 分
3. 開 催 場 所	産業振興センター2 階会議室
4. 出席者氏名	（委 員）森浩平、深川誠子、高柳吉紀、亀田紀子、岩坂由華、 中村勝博、大西学、大川悟司 （事務局）青木覚司、亀谷佳伸、中野貴士、川村美結
5. 公開及び非公開	公開
6. 傍 聴 者 数	0 名
7. 担 当	松阪市福祉事務所障がい福祉課 TEL 0598-53-4059 FAX 0598-26-9113 e-mail : shogai.div@city.matsusaka.mie.jp

○協議事項

- ・ 第 6 期松阪市手話施策推進方針の点検について
- ・ 令和 8 年度「まちかどミニお手話べり会」について

第 54 回 松阪市手話施策推進会議 議事録

日 時：令和 8 年 7 月 30 日（木）18 時 30 分～19 時 30 分

場 所：産業振興センター2 階会議室

出席委員：森浩平、深川誠子、高柳吉紀、亀田紀子、岩坂由華、中村勝博、
大西学、大川悟司

事 務 局：青木覚司、亀谷佳伸、中野貴士、川村美結

傍 聴 者：0 名

1. あいさつ 議長あいさつ

2. 協議事項

■第 6 期松阪市手話施策推進方針の点検について【資料 A】【資料 B】

事務局 （資料説明）

委員 手話施策推進方針の「地域において手話を学ぶ機会を設けていきます」という部分ですが、手話イベント以外で何か行っていることはありますか。

事務局 この推進会議体とは別に、出前講座というものがあります。広報課に依頼をするもので、毎年何件か依頼があるようです。この会議でも出前講座に似たようなことをすることは可能ですが、内容が重複する、どのように差をつけていくかが課題になると思います。

副会長 件数が分かれば、教えてください。

事務局 まず、出前講座の基本的な考えとしては、市の職員が地域の人から招かれて講座を行うというものです。

広報課を通して依頼がくることもあれば、聴覚障がいのある市職員に直接アポイントをとっているケースもあるため、正確な件数をこちらで把握してはいません。

事務局 また、第 4 期、5 期方針の振り返り資料を確認してきましたところ、本来であれば、この会議を通じて行ったことを記載するべきはずが、この会議とは全く違う事業、違う予算から出ているものも資料に載っている状態でした。この状態では、どの事業に由来するものか分からず、混乱しやすい構成でした。そのため、今期の振り返り資料は非常にシンプルな構成になっております。

会長 ありがとうございます。他の部署の仕事まで、この会議で把握し、意見をするのは難しいと思いますので、自分たちの活動をメインに話してくのが良いですね。もし情報交換が可能な場合は、共有していただけると助かります。

■令和8年度「まちかどミニお手話ベリ会」について【資料1～7】

事務局 （資料説明）

委員 スタンプラリーで展示するパネルは、表彰式の際はどこにしまっておくのでしょうか。

事務局 しおり作り体験の机が置いてある辺りに置くことになると思います。表彰式が終わり次第運び出す流れです。

副会長 しおり作りのところで、手話スタンプの種類が分かるものを作成し、大きく表示していただいて、並んでいる間に選んでいただけるといいと思います。またレベル別カードの初級編ですが、裏に指文字の表を入れた方がいいと思います。手話条例のパンフレットに載っているものの方がいいと思います。この指文字表はパンフレットを作る際に、三重県聴覚障害者協会が作ったものなので、依頼していただければデータをお渡しできると思います。またもう1点、レベル別カードの例文のスラッシュですが、2本となっています。スラッシュが使われているのは、手話の表し方が「単語スラッシュ単語」という形であるというのをご存知でこのような表記をされているのでしょうか。

事務局 ご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。以前、深川さんとお話させてもらったときに1本が正しいと教えていただいたのですが、皆様にお配りした資料は修正が間に合わず、このような状態になっております。

委員 カードに載せてもらっている手話の表ですが、自分から見た形と相手から見た形が混在してしまっているのが気になりました。小学生くらいの子には理解するのが難しいのではないかなと思います。統一してもらった方が分かりやすいのかなと思いました。

事務局 貴重なご意見ありがとうございます。言っていた通り、手話学習で小学

生を見ている、パンフレットをみて正しく表現できなかったり、勘違いしたりして、相手から見た形は小学生では想像できないことが多いです。そのため、自分から見た形の方が小学生に対して分かりやすいと思うので、そちらの表を探してみたいと思います。

3. その他

事務局 第6期委員任期が9月末となっています。市民委員の皆様は本当にありがとうございました。行政委員の4名に関してはそのまま継続で、会長もこのまま継続していただけると伺っております。誠にありがとうございます。市民委員の募集につきましては、4件の要望が見込まれるため、規則に則り選考会が行われます。また、ろうあ福祉協会様の委員の変更がある場合は、お知らせいただければと思います。今のメンバーで集まれるのは今回で最後となります。ご協力いただき、ありがとうございました。

事務局 事務局を代表し、ご挨拶申し上げます。第6期手話施策推進会議閉会にあたりまして、心より厚く御礼申し上げます。委員の皆様におかれましては、ともにご多忙の中、貴重なご意見を賜りました。委員の皆様には、今後とも変わらず御支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。また来る11月14日には、手話イベントを開催いたします。ご来場お待ちしております。

委員 最後になるかもしれないので、少しお話をさせてください。先ほども触れましたが「地域において手話を学ぶ機会を設けていく」という項目についてです。今年度から、公民館がコミュニティセンターと名称が変わりましたが、そこで「手話を学んでみませんか」というような、学校でやっている手話学習の大人版のようなものができるといいなと思います。希望する声も聞きますので、私からお願いします。

会長 これまでご協力いただき、ありがとうございました。ご意見をいただいて、昨年度はイベントを無事に乗り越えることができました。また、次のイベントに向けて計画を立てていただいている中での任期終了なので、不思議なタイミングだなと思いますが、ご協力いただけないというのではないと思いますので、また何かしらのかたちでお会いできると嬉しいなと思います。

事務局 次回の会議は10月の中旬頃を予定しており、場所は正庁5階の特別会議室に戻るかと思います。内容としては、手話で自己紹介、11月のイベントの趣旨と内容説明、当日のシフトの説明となります。より具体的な内容で、新しくメン

バーになった方は驚かれるかもしれませんが、ご協力いただきたいと思います。日程が決まり次第、通知を送らせていただきますので、よろしくお願いいたします。

これを持ちまして第 54 回手話施策推進会議を終了いたします。ありがとうございました。